

How to 医療コミュニケーション教育 ～教員の役割、模擬患者の役割～

医療コミュニケーションは医療人－患者関係の構築に不可欠であり、また、そのノウハウは学生・大学院生や若手医療人に対する教育指導とも共通する部分が多く、非常に役立ちます。

徳島大学における医療コミュニケーション教育のレベルアップを図るため、日本での医療コミュニケーション指導の先駆者である、岐阜大学の藤崎和彦先生を講師にお招きしてセミナーを開催します。今回は模擬患者ボランティアを活用した教育方法を題材として、医療コミュニケーションを学習者が効果的に学ぶには、教員はどのように機能すべきか、教員・模擬患者それぞれの役割は何なのか。そのエッセンスを学びます。

日時:平成23年12月3日(土)

9:00－12:00

場所:医学部第3, 第4会議室

講師:藤崎和彦先生

(岐阜大学 医学教育開発研究センター教授)



対象:医療コミュニケーション教育に携わる方

教員、全ての医療職、模擬患者

このセミナーは、徳島大学蔵本地区の各学部FD、ならびに「四国本州メディカルブリッジ高度医療人養成」指導医FDとなります

主催：徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 医療教育開発センター

平成23年度徳島大学パイロット事業支援プログラム

「ノンテクニカルスキルの伝達を目指した医療人教育改善の取り組み」

共催：徳島大学 医学部FD委員会・歯学部FD委員会・薬学部FD委員会

徳島大学病院キャリア支援センター／四国本州メディカルブリッジ高度医療人養成

＜お問い合わせ・申し込み＞

医療教育開発センター

〒770－8503 徳島市蔵本町3－8－15 TEL：088－633－9104

E-mail: kaiatsu_2@basic.med.tokushima-u.ac.jp (担当：石田)